

だれもが充実したいのちを燃やして生きることができるように!

私たちは地域・職域・学校など、
生活のいろいろな場面で
「健康寿命」をのばす運動を
実践しています。

よぼう医学

THE NEWS OF HEALTH SERVICE

2008(平成20)年3月15日 第418号

(財)東京都予防医学協会
(財)予防医学事業中央会東京都支部

発行人 北川照男・編集人 山内邦昭

発行所 〒162-8402

東京都新宿区市谷砂土原町1の2

保健会館 電話 03(3269)1131

http://www.yobouigaku-tokyo.or.jp

毎月15日発行 年間購読料300円(1部30円)

「がん検診の精度管理」

テーマに がん検診学術講演会—本会

わが国の死因のトップであるがん。その増加に歯止めをかけるため、死亡率減少効果のある有効ながん検診の実施が求められている。本会では去る1月22日、都内のホテルで、「がん検診の精度管理」をテーマに、がん検診学術講演会を開催。働き盛り世代の女性のがんのうち最も死亡率の高い乳がん、がん全体でも死亡率の高い肺がんの精度管理について、2人の専門家が講演を行った。学術講演会には、本会のがん検診を指導している専門医、企業や自治体の産業医、がん検診担当者、地域医療関係者ら約150人が参加し、熱心に聞き入っていた。

有効な乳がん検診・肺がん検診の 実施めざして、現状と課題を講演

日本乳癌検診学会など関連6学会の協力で1997年に設置された精中委は、死亡率減少効果が証明されているマンモグラフィ検診の精度管理を検討し、その管理運営を行う日本初のがん検診精度管理システムである。森本名誉教授は、わが国の乳がん検診の

可欠であり、各学会の取り組みが期待されると語った。続いて講演した金子昌弘国



立がんセンター中央病院内視鏡部部長(写真右)は、肺がん検診の精度管理の指標を示しながら、「精度管理を行わない検診は、鏡を見ずに化粧をするようなもの」とし、精度管理のない検診はあり得ない、と説いた。

学術講演会に先立ち、北川照男本会理事長は、本会のがん検診への関係者の協力に謝意を表し、今後も質の高いがん検診を積極的に進めていきたい、と挨拶した。

歴史と精中委設立の経緯を解説。精中委の主な活動である医師・技師に対する教育研修、評価認定事業、施設画像評価

また、国内外の有効性評価研究について解説し、「厚生労働省研究班の『有効性評価に基づく肺がん検診ガイドライン』では、胸部X線と喀痰細胞診併用が対策型検診、任意型検診ともに推奨されている。一方、低線量CTは、死亡率減少効果の有無を判断す



「特定健診・特定保健指導の対応」
健康づくり懇話会例会が開催

とから、メタボに当てはまらなくても保健指導対象になる場合がある

「都内のがん患者総数は約13万5千人。このうち毎年約3万人が亡くなっており、がん対策は都の大きな課題の1つである。がん対策では禁煙など生活習慣の見直しとともに

認定事業、マンモグラフィの質や読影の第三者判定を行うマンモグラフィレビュー委員会の役割などを紹介し、精度管

交換と相互交流を目的に運営している健康づくり懇話会の第13回例会が2月12日、都内で開催された(写真)。



●— 今月の主な紙面 —●

- (1面) ●「がん検診の精度管理」テーマにがん検診学術講演会—本会
- 「特定健診・特定保健指導の対応」健康づくり懇話会例会が開催
- (2~3面(見開き))
- 話題 子どもの安全で楽しいスポーツ活動を求めて
- 連載 子宮がん検診をめぐる 第11回
- 連載 健康づくり・健康増進を支援するページ 続・実践編 第11回
- (4面) ●望ましい食事のあり方を考える 第217回ヘルスケア研修会
- 新刊紹介『健康相談ノート(6)』
- 日本学校保健会『学校心臓検診の実践—スクリーニングから管理まで』が改訂・発行
- 連載 保健会館クリニックの顔 第15回



本会と本会のユーザーが健康づくりを進めるための情報交換と相互交流を目的に運営している健康づくり懇話会の第13回例会が2月12日、都内で開催された(写真)。

個人情報取扱について

日ごろより、東京都予防医学協会の機関紙「よぼう医学」をご愛読くださりありがとうございます。本会では、現在「よぼう医学」を送付させていただいている皆様について、送付に必要な情報(名前、住所、所属、役職など)を送付名簿として保持しております。

健康管理相談をお引き受けします

当センターの会員が事業所、学校、各種団体の健康管理をアドバイスいたします。

お問い合わせ・ご相談は(予約制)
電話 東京(03)-3269-1141
健康管理コンサルタントセンター
事務局 東京都新宿区市谷砂土原町1の2
(財)東京都予防医学協会

◆◆ コンサルテーションのごあんない ◆◆

4月 2日	三輪祐一(東京都予防医学協会総合健診部長)	5月 7日	岡 惺治
9日	岡 惺治(健康管理コンサルタント)	14日	三輪祐一
16日	三輪祐一	21日	岡 惺治
23日	岡 惺治	28日	第219回ヘルスケア研修会につき休み
30日	三輪祐一		

望ましい食事のあり方を考える

第217回 ヘルスケア研修会

**食品は偏りを避け、バランスよく
ほどほどに摂取することが肝要**

4月から実施される特定
健診・特定保健指導では、
糖尿病や脳卒中、心筋梗塞
など生活習慣病予防に重点
が置かれている。このた
め、実施主体である医療保
険者や保健指導を委託され
る労働衛生機関には、食事
指導や運動指導を中心とし
た効果的な支援プログラム
の作成が求められている。

こうした中、去る1月30日
健康管理コンサルタントセ
ンターと本会が主催する第
217回ヘルスケア研修会が
開催され、県立長崎シポー
ルト大学栄養疫学研究室の
正木基文教授(写真)が「望
ましい食事のあり方を考え
る」栄養疫学の立場から」と
題して講演を行った。



正木教授は、「疫学および
栄養疫学とは」、「栄養疫学の
視点による食生活と生活習慣
栄養学へ変わっていくことが
必要になる」と述べた。

その上で、栄養疫学研究と
して、米国で行われた「食
物とがんリスクの総合的評
価」を紹介。「1997年に
は、野菜や果物に「がん予防
効果が確実にある」とされて
いたが、2007年には「効
果は限定的」とされ、リス
ク要因として運動不足の他に新
たに肥満が加わった。結論が
変わった背景には、10年の間
に疫学の方法が、症
例対照研究から大規模コー
ホー研究へと変わったことな
どがある」と解説した。

さらに、これまでの栄養疫
学の知見を保健指導に活かす
ために、

には「最新
の科学的知
識の収集」
と「課題抽
出のための
分析」が必
要である

が、そのためには信用できる
データとガセネタを見極める
能力が必須と強調した。

最後に正木教授は、「栄養
疫学の研究結果を総合的に判
断すると、望ましい食事のあ
り方とは『バランスよく、ほ
どほどに食品を摂取する』と
いうことになる。また保健指
導に携わる者は、自分でまと
めた情報を自分の判断で活用
することが大切。フード・ファ
イズムの落とし穴に注意し
なければならぬ」と警告し
て講演を締めくくった。

保健会館
クリニックの
15 顔



小児コレステロールクリニック
岡田知雄 医師

かたわら、肥満を始めとする
小児生活習慣病予防健診の指
導にも積極的に取り組んでき
た。

「小児コレステロールクリ
ニックは、学校の小児生活習
慣病健診で異常がみつかった
子どもたちの受け皿として、
1978年7月にスタートし
ました。

患者さんの
多くは、肥満
に伴う脂質代
謝異常や家
族性脂質代謝
異常症の方々
で、家族ぐる
みで来院される方も少なくあ
りません。栄養や運動などの
生活指導、薬物療法を行いな
がら動脈硬化に進まないよう
ケアしていくというのが当外
です。

岡田医師の趣味は、「映
画鑑賞、海釣り、読書」と
幅広い。

日本学校保健会「学校心臓検診の実際 — スクリーニングから管理まで — が改訂・発行

児童生徒の心臓検診は、1973年の学校保健法施行
規則の改正によって定期健康
診断に加えられ、その実施が
義務付けられた。しかし、そ
の具体的な実施方法は示され
ず、全国的に統一された検診
の実施は困難であった。

甘んじたり「独断的になっ
たり」とならないため、自
己検診し続けることが専門
職の大切な心構えだと思っ
ます。

巻末に掲載されている
「関係資料」には、私が産
業看護職になりたての頃、
先生からご指導いただいた
時のものもあります。それ
なのに決して古い資料には
ならず、即、活用できるも
のばかりです。

「関心」に左右される
のではなく、この本から響
いてくる言葉を活動の基本
にして、真の専門家になら
うではありませんか。

健康教育活動に携わるもの
として、「...のような状態に
1600円十税)



0968まで)

に2回改訂さ
れてきた。

今回の改訂
は、①先天性
心疾患の診断精度と手術手技
が飛躍的に向上し、学校検診
で初めて発見される先天性心
疾患が激減。複雑な奇形心臓
後管理の問題がクローズアッ
プされてきた②全員心電図検
査の普及によって心電図学的
異常への対応の精度向上が求
められるとともに、2次検診
への抽出基準の見直しも行わ
れている③川崎病の新しい診
断の手引きや罹患児の生活管
理基準などが示された④心臓
蘇生法の見直し、AEDの幅
広い活用など緊急時対応に
変化がみられている。など

そこで、日本学校保健会で
は専門家による委員会を設置
し、1980年に心臓検診の
手引き「学校心臓検診の実際」
を作成。全国の小・中・高等
学校に配布した。その後手引
書は、小児期心疾患を取り巻
く情勢の変化や進歩を受け
て、1984年と2003年
を受け、これらに適合
した内容にするために
行われた。(問い合わせ
せは、日本学校保健会
電話03335011

お知らせ

第219回ヘルスケア研修会
保健指導シリーズ4
動脈硬化の新ガイド
ラインと保健指導
5月28日(水)午後2時~4時
東京・永田町「星陵会館」

糖尿病有病者の方々のために開発された「新しい保険」です。

Diabetes 80 **Diabetes 300**

●3項目のみの告知(無診査)によりご加入いただけます。
●糖尿病に関しては発病時期(加入前・後)を問いません。

月額保険料例		*保険金100万円(定期保険)の場合	
ご契約年齢	30歳	50歳	
医療保険(男性)	2,111円	3,763円	
定期保険(男性)	861円	1,428円	

※初年度のご契約に限り60日間の無責期間があります。

株式会社 カイトー
Tel 03-3369-3100
〒160-0023 新宿区西新宿7-2-6 西新宿K-1ビル

新刊紹介

この本は、月刊誌『健康管
理』に「健康雑記帖」
と題し、28年間連載
されたものが『健康
相談ノート』として
出版されたもので、
この(6)で完結と
なります。

健康相談ノート (6)
岡 惺 治
保健文化社

岡惺治先生の『健康相談ノート(6)』

トータルヘルスサポーター 保健師 弓掛つね子

ただきました。

岡先生は、学生
時代から公衆衛生
の道を歩もうと考
えておられたとい
うことです。「公
衆衛生は二にも二
生は02年4月号に「次予防
衛生管理者、そして対象者に
対し、愛と感謝の存在が感じ
取れます。

「特定健診・特定保健指導」
は2007年度の準備期を経
ていよいよ08年度から本格的
な取り組みが始まります。先
生は02年4月号に「次予防